

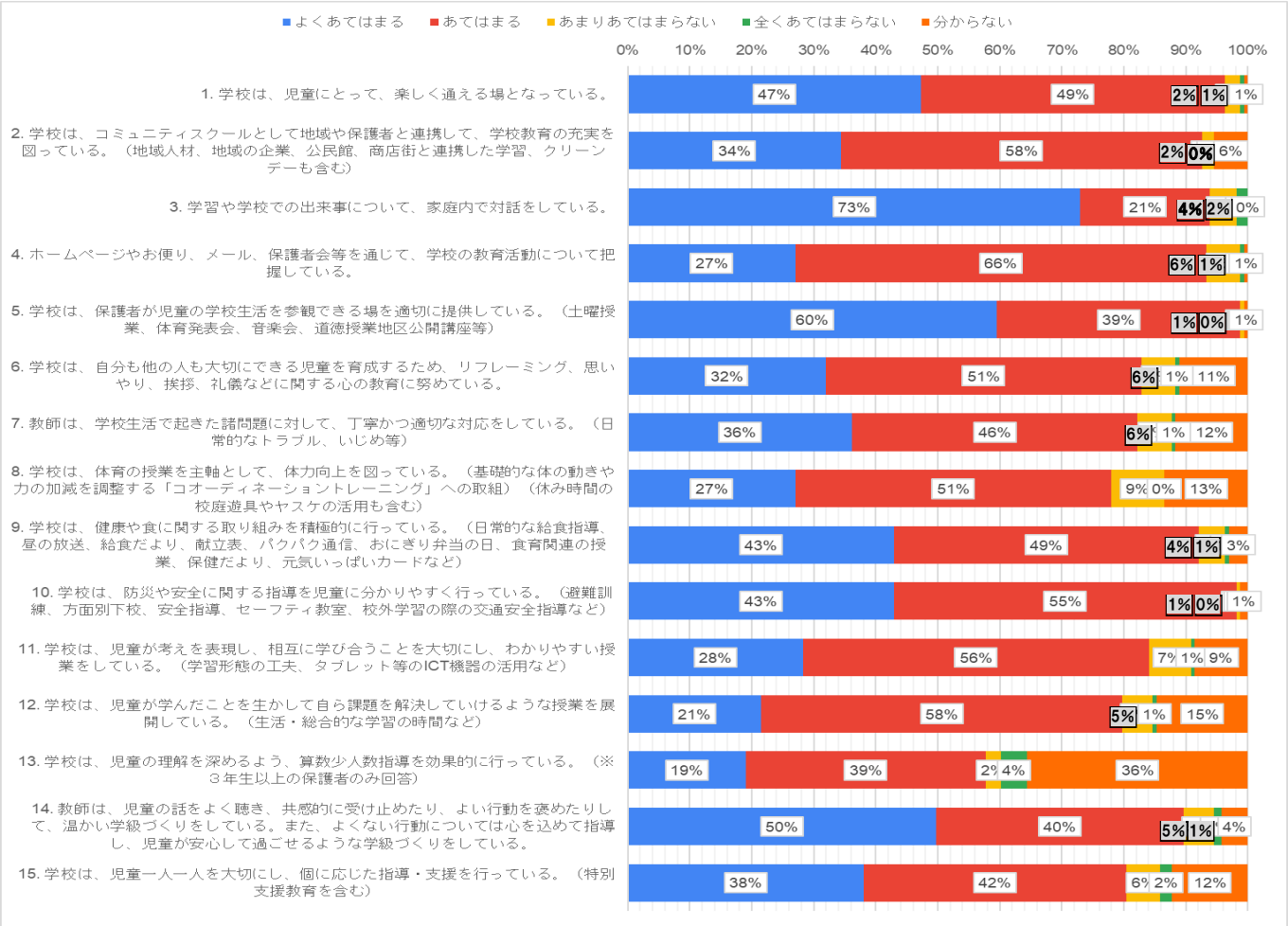
保護者の皆様

西東京市立谷戸小学校
校長 伊藤 正明

令和6年度 学校評価アンケート結果

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。昨年12月にご回答いただきました学校評価アンケートの結果について、ご報告いたします。保護者の皆様からいただいたご意見は、全教職員で情報共有をしました。皆様からの声を、今後の教育活動等に生かせるようにしてまいります。

保護者アンケート集計結果



〈アンケートの結果から〉

健全育成・「体を動かす時間をもっと確保してほしい」というご意見がありました。昨年度から、マラソンジャンプアップの取組が復活し、本年度は長縄ジャンプアップも進めてきました。短縄についても視野に入れ、体力向上に関する取組が充実していくように考えています。

・校内研究（総合）の学習で、5年生が「食」にスポットライトをあてて、児童が学んだことを学校全体に還元しました。学校での取組を保護者へ発信できるように考えています。「食」と「防災」に関しては、学校と家庭との共通の話題として、今後も連携を深めていきます。

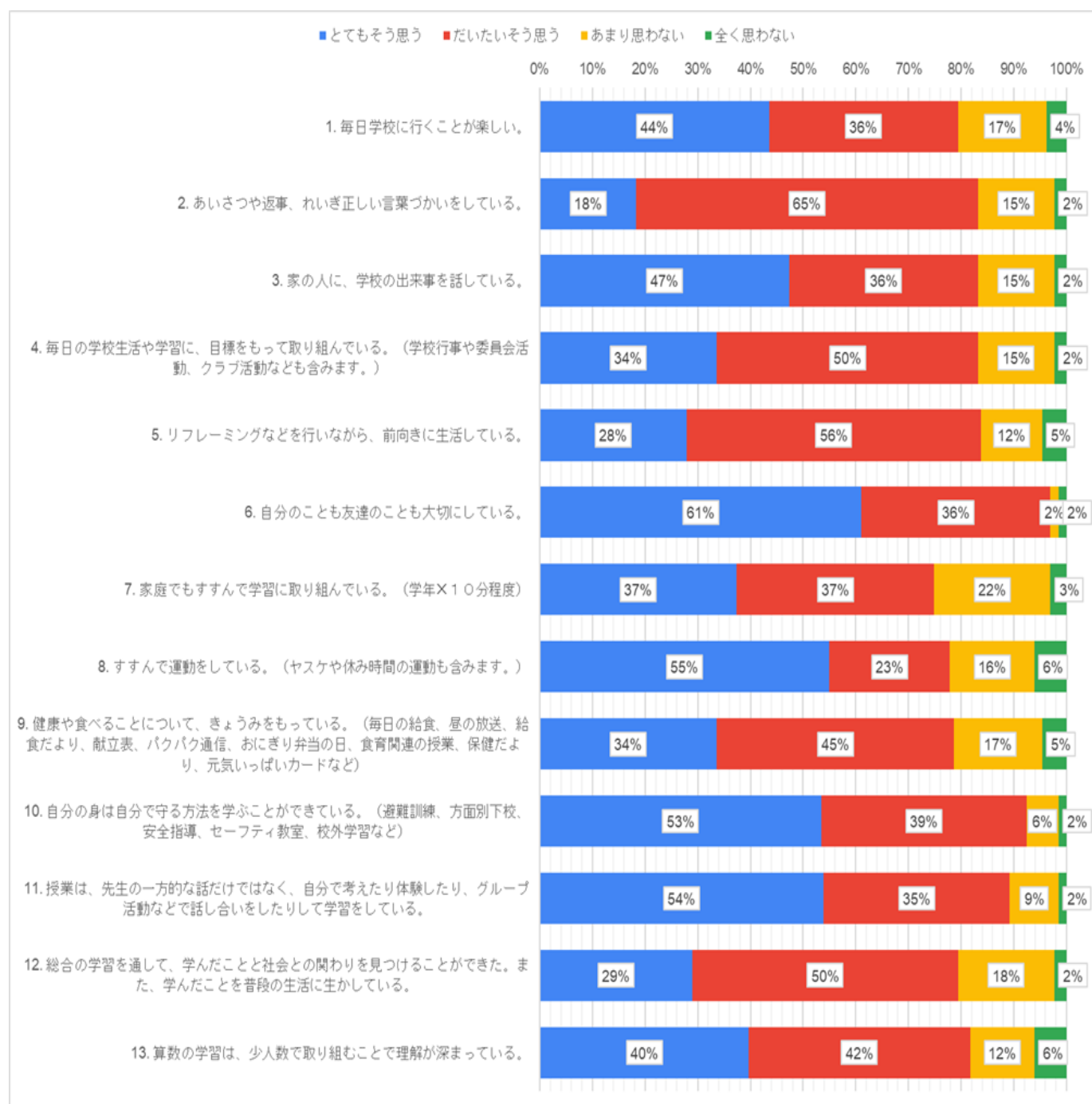
学力向上・学習ルールについて、一定程度の定着が見られます。年度の途中でも、児童の実態に応じてルールの見直しを行うなど、柔軟かつ確実に取り組んでいきます。

・タブレットの活用については、段階的な指導の必要性を感じています。学びが積みあがっていくように、研究推進部を中心に見える化された計画を立て、取り組んでいきます。

個に応じた教育的支援・拠点校の強みを生かして、通常級と特別支援教室の連携を強化し、4年生を対象とした理解教育を行っています。来年度は、保護者の方にも紹介できるように考えています。学校・保護者と同じ方向性を保ちながら、推進していきます。

その他・来年度は、紙媒体でのお知らせを精選し、ペーパーレスを推進していきます。学校だよりは、すぐるでの配信となります。紙媒体が必要なご家庭は、お子様を通して職員室前からお持ちください。

児童アンケート集計結果（４～６年生）



〈アンケートの結果から〉

- ・ 8 割の児童が、「学校に行くことが楽しい。」と回答しています。学校は、安心安全な場であり、児童一人一人が尊重される場であり続けられるよう、よりよい学校づくりに努めていきます。
- ・ 「リフレーミングなどを行いながら、前向きに生活している。」については、7 割強の児童が自覚をもって自分の考え方に取り入れているようです。来年度も、日々刻々と変化していく社会を生き抜くために、明るく前向きな考え方を身に付けることができるよう、取り組んでいきます。
- ・ 学校での出来事を、ほぼ毎日お家の人に話している児童が 5 割近くいることが分かりました。学校と家庭との連携をより一層深めていくために、学校便りや学年便り、その他普段の授業の中でも、共通の話題を提供できるように、学校からの発信力も高めていきます。